

バレーボール競技要項

期 日 令和8年6月27日（土）・28日（日）

競技開始 令和8年6月27日（土） 9時30分
令和8年6月28日（日） 9時30分

会 場 富士市総合体育館 北里アリーナ富士
住所：富士市大淵115-1
電話：0545-36-2131

表彰式 令和8年6月28日（日） 競技終了後（開会式・閉会式は行わない）

参加資格

- (1) 2026年度の（公財）日本バレーボール協会登録規定による「高専」に登録された選手および監督・コーチ・マネージャーで構成されたチームであること。
- (2) 選手は東海地区国立高専に在籍する学生であること。ただし専攻科の学生は除く。

チーム人数 1チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名と選手14名以内の17名以内とする。監督は校長が認めた課外活動指導員、外部指導者でも可とし、コーチ、マネージャーは課外活動指導員、外部指導者、専攻科生、本科生でも可とするが、ベンチスタッフに最低1人は当該校教職員が含まれていなければならない。

競技規則

- (1) （公財）日本バレーボール協会制定（2026年度版）の6人制競技規則により行う。
- (2) 使用球は（公財）日本バレーボール協会公認検定球（5号球、男子はミカサ社製V300W、女子はモルテン社製V5M5000）とする。

競技方法

- (1) 男女ともリーグ戦形式とする。
- (2) 全試合3セットマッチとする。各セットはラリーポイント25点制を採用する。
- (3) 順位決定方法は（公財）日本バレーボール協会の定める「リーグ戦形式の順位決定方法」による。

注意事項

- (1) 選手は背部に高さ20cm以上、胸部に高さ15cm以上の番号をつけること。番号の字幅はいずれも2cm以上でなければならない。選手のユニフォームはJVAの公認するメーカー製であることが望ましい。
- (2) 監督、コーチ、マネージャーは、ジャケット（ネクタイは任意）または統一した服装を着用すること（ランニングシャツ・ハーフパンツは不可）。また、監督・コーチ・マネージャー章を各チームで用意し、それぞれ明確に判別できる位置（左胸部が望ましい）につけること。
- (3) サーブ・コート選択権のトスはプロトコール直前に各コート記録席前で行う。
- (4) 競技中床が汗で濡れた場合はボールデッドの間にコート内の選手がタオルで拭くこと。タイムアウトおよびセット間に、ベンチの選手がコート内のワイピングをすること。

代表者会議等

- (1) 2026年6月19日（金）17時から、オンラインによる代表者会議を行う
- (2) 2026年6月27日（土）8時50分から、監督会議を行う。構成メンバー表（コンポジションシート）を、監督会議終了までに提出すること。

表彰

- (1) 男女とも1位に優勝杯を、1位・2位に賞状を授与する。
- (2) 優勝杯は優勝校の持ち回りとする。

選手の変更

大会前日までに負傷などのため選手が出場できなくなった場合は、所定の変更届（コピー5部）を代表者会議時に提出すること。大会当日の選手変更は原則として受け付けない。

その他

- (1) 男子の優勝校は第61回全国高等専門学校体育大会バレーボール競技への出場をかけて、北陸地区優勝校との代表決定戦への参加資格を得る。開催校が東海地区もしくは北陸地区で優勝した場合は、東海地区優勝校と北陸地区優勝校で代表決定戦を行い、勝者が第1代表、敗者が第2代表として出場し、開催校のある東海地区もしくは北陸地区の2位が開催校枠(第2代表)で出場する。開催校が東海地区もしくは北陸地区で優勝しなかった場合は、東海地区優勝校と北陸地区優勝校で代表決定戦を行い、勝者が第1代表、敗者が第2代表として出場する。開催校は開催校枠(第2代表)で出場する。
- (2) 女子の優勝校は第61回全国高等専門学校体育大会バレーボール競技への出場をかけて、北陸地区優勝校との代表決定戦への参加資格を得る。